



2020年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月7日

上場会社名 I-P-E-X株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6640 URL https://www.corp.i-pex.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 土山 隆治
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務統括部長 (氏名) 田籠 康利 TEL 075-611-7155
 四半期報告書提出予定日 2020年8月11日 配当支払開始予定日 2020年9月2日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年12月期第2四半期の連結業績（2020年1月1日～2020年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第2四半期	24,334	△4.3	640	—	794	—	301	—
2019年12月期第2四半期	25,422	0.2	△276	—	△550	—	△643	—

(注) 包括利益 2020年12月期第2四半期 △524百万円 (—%) 2019年12月期第2四半期 △1,036百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第2四半期	16.11	—
2019年12月期第2四半期	△38.48	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第2四半期	80,205	48,896	60.9
2019年12月期	80,421	49,795	61.8

(参考) 自己資本 2020年12月期第2四半期 48,829百万円 2019年12月期 49,728百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	5.00	—	20.00	25.00
2020年12月期	—	5.00	—	—	—
2020年12月期(予想)	—	—	—	20.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年12月期の連結業績予想（2020年1月1日～2020年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,500	△4.7	1,900	26.2	2,300	66.3	1,100	18.9	58.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年12月期2Q	18,722,800株	2019年12月期	18,722,800株
② 期末自己株式数	2020年12月期2Q	385株	2019年12月期	350株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年12月期2Q	18,722,445株	2019年12月期2Q	16,722,601株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている連結業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります。

なお、業績予想の前提条件等につきましては、[添付資料] P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P 2
(1) 経営成績に関する説明	P 2
(2) 財政状態に関する説明	P 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P 5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 7
(継続企業の前提に関する注記)	P 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 7
(セグメント情報等)	P 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間において世界経済は、米国では新型コロナウイルス感染症の影響により景気が急速に悪化しており、中国では同感染症の影響が薄らぎ経済はプラス成長に転じたものの、その勢いは限定的なものとなっております。欧州でも同感染症の影響によりさらに景気下振れリスクが懸念されております。

わが国でも、期間前半は雇用環境や企業収益などが緩やかな回復傾向にありましたが、後半は同感染症の世界的流行に伴い、景気が急速に悪化するなど厳しい状況で推移しました。

このような経済環境の中、当社グループは、第2四半期において自動車部品事業を中心に需要減少や生産拠点の操業短縮等の影響を受けましたが、好調なノートパソコン向けコネクタ等が下支えし、全体としては概ね堅調に推移しました。

当社グループの電気・電子部品事業は、付加価値の高い高周波・高速伝送特性に優れたコネクタの伸長により前年同期を上回る結果となりました。細線同軸コネクタは、在宅勤務等の拡大に伴い、ノートパソコン需要が堅調に推移したことから、第2四半期も高水準の受注が継続しました。アンテナ用超小型RF同軸コネクタは、スマートフォン市場の減速を受け低調でしたが、ノートパソコンやルーター向けは比較的堅調に推移しました。また、基板対基板コネクタは、5G対応スマートフォンの通信モジュール向けにシールド特性に優れたコネクタが好調を維持しました。HDD関連部品は、新型コロナウイルスに伴うサプライチェーンの混乱等もあり低迷いたしました。そのような中でもサーバー向けの需要は比較的堅調に推移しました。

自動車部品事業は、自動車販売が急速に減少したことが影響し、センサやコネクタ等の自動車部品需要が低調となりました。第1四半期においては新型コロナウイルス感染拡大の影響は限定的なものに留まりましたが、第2四半期に入り、自動車部品メーカー等の在庫調整が顕著となり、受注が大幅に落ち込む結果となりました。

設備事業は、昨年来の半導体景気の後退に加え、新型コロナウイルス感染拡大に伴う需要の減速から各半導体メーカーの投資に慎重な姿勢が見られたことから、半導体樹脂封止装置や金型等の需要が低迷しました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は24,334百万円（前年同四半期比4.3%減）、営業利益640百万円（前年同四半期は営業損失276百万円）、経常利益794百万円（前年同四半期は経常損失550百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益301百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失643百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して216百万円減少し、80,205百万円となりました。主な増加要因は、建物及び構築物2,775百万円、機械装置及び運搬具688百万円、製品414百万円、工具、器具及び備品253百万円等であり、主な減少要因は、建設仮勘定2,615百万円、受取手形及び売掛金1,732百万円等であります。

負債につきましては、682百万円増加の31,308百万円となり、主な増加要因は、賞与引当金1,290百万円、短期借入金663百万円、未払法人税等146百万円等であり、主な減少要因は、長期借入金997百万円、支払手形及び買掛金376百万円等であります。

純資産につきましては、為替レート変動の影響による為替換算調整勘定の減少757百万円等により898百万円減少し、48,896百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月14日に公表しました通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日公表の「第2四半期累計期間業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,203	12,563
受取手形及び売掛金	12,493	10,760
製品	4,301	4,715
仕掛品	3,711	3,593
原材料及び貯蔵品	2,012	1,968
その他	1,311	1,262
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	36,030	34,863
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,301	20,267
減価償却累計額	△9,224	△9,415
建物及び構築物 (純額)	8,076	10,852
機械装置及び運搬具	39,575	40,844
減価償却累計額	△27,697	△28,277
機械装置及び運搬具 (純額)	11,878	12,566
工具、器具及び備品	24,353	24,525
減価償却累計額	△22,271	△22,189
工具、器具及び備品 (純額)	2,081	2,335
土地	5,615	5,482
建設仮勘定	13,672	11,056
有形固定資産合計	41,324	42,293
無形固定資産		
その他	500	470
無形固定資産合計	500	470
投資その他の資産		
繰延税金資産	35	46
退職給付に係る資産	667	633
その他	1,883	1,917
貸倒引当金	△20	△19
投資その他の資産合計	2,566	2,578
固定資産合計	44,391	45,342
資産合計	80,421	80,205

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,222	1,846
短期借入金	8,873	9,537
未払法人税等	160	306
賞与引当金	718	2,009
訴訟損失引当金	—	51
その他	4,492	3,681
流動負債合計	16,468	17,432
固定負債		
長期借入金	8,707	7,710
繰延税金負債	917	941
退職給付に係る負債	160	165
その他	4,373	5,058
固定負債合計	14,157	13,875
負債合計	30,626	31,308
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,968	10,968
資本剰余金	10,513	10,513
利益剰余金	27,337	27,264
自己株式	△0	△0
株主資本合計	48,819	48,746
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10	3
為替換算調整勘定	△52	△809
退職給付に係る調整累計額	951	889
その他の包括利益累計額合計	909	83
非支配株主持分	66	66
純資産合計	49,795	48,896
負債純資産合計	80,421	80,205

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
売上高	25,422	24,334
売上原価	18,832	16,929
売上総利益	6,590	7,405
販売費及び一般管理費	6,866	6,765
営業利益又は営業損失(△)	△276	640
営業外収益		
受取利息及び配当金	13	14
助成金収入	16	341
受取保険金	102	9
その他	13	18
営業外収益合計	144	383
営業外費用		
支払利息	80	94
為替差損	253	10
輸送事故による損失	55	—
寄付金	—	102
その他	29	21
営業外費用合計	418	228
経常利益又は経常損失(△)	△550	794
特別損失		
投資有価証券評価損	53	—
減損損失	—	129
訴訟損失引当金繰入額	—	51
特別損失合計	53	180
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△603	614
法人税、住民税及び事業税	114	287
法人税等調整額	△71	25
法人税等合計	43	313
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△647	301
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△643	301

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△647	301
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3	△6
為替換算調整勘定	△353	△757
退職給付に係る調整額	△38	△61
その他の包括利益合計	△388	△825
四半期包括利益	△1,036	△524
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,032	△524
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年1月1日至2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電気・電子部品 事業	自動車部品 事業	設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,610	10,619	1,192	25,422	—	25,422
セグメント間の内部 売上高又は振替高	434	5	53	493	△493	—
計	14,044	10,624	1,246	25,916	△493	25,422
セグメント利益	776	508	78	1,363	△1,640	△276

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,640百万円は、セグメント間取引消去△8百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,632百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	電気・電子部品 事業	自動車部品 事業	設備 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	15,028	8,332	974	24,334	—	24,334
セグメント間の内部 売上高又は振替高	234	40	—	275	△275	—
計	15,262	8,372	974	24,609	△275	24,334
セグメント利益又は損 失(△)	2,612	△284	8	2,336	△1,696	640

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△1,696百万円は、セグメント間取引消去7百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,703百万円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない部門の一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「電気・電子部品事業」セグメントにおいて、将来の使用が見込めなくなった遊休資産の減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において129百万円であります。